

12月1日、角館町の武家屋敷通りで火災を想定した防災訓練が行われました。訓練は、仙北市教育委員会や角館北地域自主防災会、角館伝建群保存地区の町並みを守る会が5年ぶりに実施、同会員や角館消防署など約30人が参加しました。

河原田家から出火したという想定で自動火災報知器が鳴り響くと、各会員は自家と隣の小田野家の周囲に設置されている放水銃にそれぞれ配置、手際よく準備し屋根に向かって一斉に放水しました。

放水による訓練終了後には、角館消防署による水消火器訓練が行われ、参加した会員らは訓練用に準備された火に向かって実際に消火活動を行い、防災の意識を高めていました。

武家屋敷の火災を想定し訓練

防災訓練



参加した会員は放水までの手順を確認しながら訓練を行っていました。

角館祭りのやま行事実行委員会に JR 東日本秋田支社が感謝状



左から角館祭りのやま行事実行委員会の石橋正則副実行委員長、細川観光商工部長、JR 東日本秋田支社の木村英明支社長、(一社) 田沢湖・角館観光協会の安藤大輔副会長、角館祭りのやま行事実行委員会の今野則夫実行委員長、(一社) 田沢湖・角館観光協会の佐藤和志会長、同協会の桑島功専務理事。

12月4日、仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」で JR 東日本秋田支社（木村英明支社長）より、角館祭りのやま行事実行委員会（今野則夫実行委員長）に、感謝状と記念品が贈られました。

この感謝状は、9月8日、JR 東日本のクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」の乗客に同実行委員会が角館祭りのやま行事を解説、栈敷席を設けて観光用のやまぶっつけを披露するなど、そのおもてなしが沿線の魅力発信に貢献したとして贈られました。

角館祭りのやま行事実行委員会の今野則夫実行委員長は「乗客の皆さんには、やまぶっつけの迫力を体感していただいた。今後またたくさんの方に角館のお祭りに来ていただけたよう魅力を伝えていきたい」と話しました。

かくのだて歴史案内人組合が武家屋敷「岩橋家」で毎年開催している「角館冬がたり」が今冬も始まりました。この角館冬がたりは、かくのだて歴史案内人が語りべとなり、観光客などに角館の歴史や四季、冬の暮らしぶりなどを語る冬の風物詩となっています。

12月1日の開催初日には、多くの観光客が訪れ、囲炉裏を囲みながら、歴史案内人・戸澤嗣郎さんの話に耳を傾けていました。

同組合の田村雄幸組合長は「訪れた方が楽しんでいただけるように案内人それぞれが語りの工夫をしている。今後は、減少傾向にある案内人の数を増やすとともに、外国人観光客向けに外国語に対応できる体制にしていきたい」と話しました。

冬がたりは3月31日まで開催中です。毎週金・土・日、祝日、振替休日、正月（1月1日〜2日）の11時30分、13時30分から約30分行われます。ぜひお立ち寄りください。



角館冬がたり

【問合せ】

- 仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
電話 54-2700 / FAX 54-1755
- かくのだて歴史案内人組合
電話 55-1670 / FAX 55-5411

瑞宝双光章

(防衛功労)



加古 信夫 さん
(61 歳 角館町上菅沢)

元陸上自衛隊2等陸佐。昭和52年3月に陸上自衛隊に入隊。以後平成25年4月まで学生や幹部の教育に従事したほか、国の防衛や防災に尽力されました。また、同年から平成31年3月まで仙北市危機管理監として市の防災業務に従事されました。

瑞宝双光章

(教育功労)



千葉 勇 さん
(77 歳 田沢湖田沢)

元角館西小学校長。昭和41年4月に田沢小学校に赴任。以後、平成12年3月まで角館西小学校長や県教育庁南教育事務所仙北出張所長を務められました。退職後は、田沢湖町教育長や仙北市教育委員を歴任、教育行政の充実・発展に貢献されました。

瑞宝単光章

(消防功労)



林 崎 久 さん
(70 歳 角館町雲然)

元仙北市消防団副団長。昭和55年角館町消防団に入団。平成26年から平成29年まで副団長として活躍。入団より、37年間の長きにわたる地域の防火・防災のリーダーとして住民の安全・安心のために尽力されました。

瑞宝単光章

(警察功労)



及川 克三 さん
(72 歳 角館町雲然)

元警察官。昭和41年3月に警視庁警察官を拝命。以後、平成16年3月まで機動隊での治安警備や警察学校での新人警察官の指導のほか、少年犯罪の取締りなどの職務に従事。地域の治安維持や防犯活動の推進に尽力されました。

秋の叙勲

令和元年秋の叙勲の受章者が発表され、仙北市からは次の方々を受章されました。心からお祝い申し上げます。(※年齢は受章時を掲載)



きれいな花が咲く光景を思い浮かべながら丁寧に植樹しました。

角館里山再生プロジェクト
「私の記念植樹」が行われました
11月30日、古城山公園で第3回記念植樹として、ベニヤマザクラ10本の苗木の植樹が行われました。
記念植樹は、角館まちづくり地域運営体とNPO法人角館里山再生プロジェクトの共催で、誕生・結婚・新築・入学などを記念して行われました。
当日は、うっすらと雪が残る中、開会式後に10組の参加者が会員と共にベニヤマザクラの苗木をこの後の成長と里山の再生を願いながら植樹しました。

12月7日、「第5回仙北市老人クラブ大会」が角館交流センターで行われ、180人を超える会員、関係者が参加しました。大会あいさつで仙北市老人クラブ連合会の熊谷勇一郎副会長は「健康を第一に、今後を過ごしていくうえで教養を一つでも二つでも積んでほしい。そしてこの活動を通じて、楽しい仲間作り、明るく住みやすい地域作りを進めていきたいと思う」と話しました。その後、老人クラブの育成や発展に貢献した6個人3団体が表彰

第5回 仙北市老人クラブ大会



壇上であいさつする熊谷勇一郎副会長。



受賞された皆さん。前列左から伊東弘榮さん、熊谷勇一郎さん、田口園治さん、門脇操さん。後列左から佐藤清さん、堀川吉直さん、伊藤勝実さん、黒澤良太郎さん、高階正男さん。

されました。
次に仙北警察署生活安全課による、実際に起こりうる振り込め詐欺の実例を寸劇で紹介したり、角館駅前交番署長による詐欺に対する対処法の講義を笑いを交えながら行いました。
最後はかくろう女声合唱団によるコーラス、西木マロonzの会、田沢湖地区老人クラブ連合会女性部による踊りが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

仙北市老人クラブ 連合会会長表彰

◆老人クラブ 育成功労者

堀川吉直（田沢湖）
高階正男（角館町）
伊藤勝実（西木町）
◆優良老人クラブ
刺巻老人クラブ
中川寿会クラブ
（田沢湖）
豊齢老人クラブ
（角館町）
◆老人クラブ
育成従事者
田口園治（田沢湖）
門脇操（角館町）
伊東弘榮（西木町）

12月7日、学習資料館で、「おはなし会うさぎのみみ」と「リフレッシュ in 学習資料館 vol.3」を開催しました。
「おはなし会うさぎのみみ」では、クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせやエプロンシアターなどを楽しみました。参加した子どもたちは、ひと足早いクリスマスプレゼントに目を輝かせて喜んでいました。
おはなし会終了後の「リフレッシュ in 学習資料館 vol.3」では、子どもたちがクリスマスの飾りつけがされた部屋で、はっぴいママの皆さんと、思いおもいに遊びました。この事業は、ほんのひとときですが、いつも忙しいお母さんたちに好きな本を読んだり、雑誌を見たりしながら、心安らぐ時間をもってリフレッシュしてもらったことを目的に開催しています。
今回の「おはなし会うさぎのみみ」・「リフレッシュ in 学習資料館 vol.4」は1月11日(土)に行います。皆さまのご参加お待ちしております。

申込・問合せ
仙北市学習資料館・イベント交流館
☎ 43・33333 / FAX 53・27001

おはなし会うさぎのみみ・リフレッシュ in 学習資料館 vol.3



おはなし会うさぎのみみの様子。みんな夢中です。



リフレッシュ in 学習資料館 vol.3 でははっぴいママの皆さんと楽しい時間を過ごしました。



武蔵野児童公園に イルミネーション



暗闇に浮かび上がる様々な色の光が幻想的な光景を作り出します。

田沢湖生保内地区にある武蔵野児童公園では、あたりを色とりどりに染めるイルミネーションが点灯しています。
このイルミネーションは、武蔵野下四町内会（佐々木保幸会長）の皆さんが2日間にわたり足場などを使って設置しました。武蔵野児童公園では今年で4回目。生保内地域運営体の協力を得て、地域の活性化と住民の憩いの場をつくろうとの思いで実施しています。
公園内には、流れるように光るものやツリー、星形などの様々な種類・色の発光ダイオード（LED）電球約1万個で飾りつけされています。
1月12日までの予定で、毎日17時から22時まで点灯していますので、雪景色に映えるきれいな景色をお楽しみください。

各種犯罪防止に向けて

年末年始 特別警戒出動式



買物に訪れた方に被害防止を呼びかける佐々木将汰選手。

12月10日、仙北警察署で年末年始に多発傾向となる各種犯罪の防止へ向けた特別警戒の出動式が行われ、若月浩志仙北警察署長、橋本左武郎仙北市防犯協会長ら市内の防犯関係者が参加しました。出動式では、リオデジャネイロオリンピックにカヌー・スラローム競技で出場した佐々木将汰選手（万六建設株式会社）に仙北警察署1日署長の委嘱状が交付されました。

佐々木選手は、「スポーツにはルールがある。ルールがあるからこそスポーツは盛り上がり、選手たちはルールの中でトップを目指す。これは普段の生活でも同じで、これを守りながら暮らしていく。安全で安心な暮らしができるのだと思う。これからもみんなでルールを守り、安心して暮らせるように活動をお願いしたい」とアスリートらしい激励の言葉を述べました。
その後、関係者はパトカーや青色回転灯装備車で市内を巡回しながら、ワンダーモール角館店へ移動。特殊詐欺のチラシや啓発品を配布し、被害防止を呼びかけました。



沖縄から秋田に 東風平 人



大学生時代に秋田市雄和の安養寺地区でスタートしたシェアハウス。窓に座っているのが東風平さん。

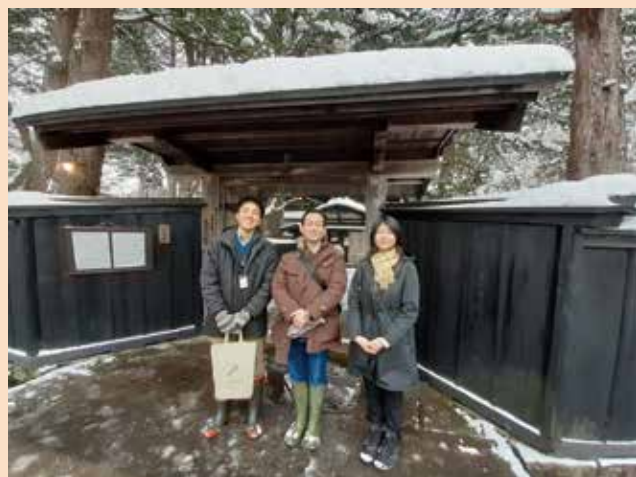
ハイサイ！初めまして。9月より仙北地域おこし協力隊として着任しました、沖縄県出身の東風平 人（こちひらまこと）です。2015年に国際教養大学入学を機に秋田で生活を始め、2019年8月に卒業、翌9月から西木庁舎にある農山村体験デザイン室で勤務しています。私の日々の活動もぜひ知って

ただきたいところではあります。が、今回はなぜ国際教養大学を卒業し秋田に残ることに決めたのか、私のストーリーを紹介させていただきます。私は大学在籍中から、学生へ向けたネパールの田舎でのスタディツアー（発展途上国などで現場の視察や、ボランティア活動を行う旅行）の企画や、大学寮を出て地

域の古民家でシェアハウスをしたりするなど、田舎暮らしをプロデュースし発信していくことが好きでした。教員志望だった私は田舎体験を活かした、都会では真似できない教育コンテンツを作ることができないか模索していました。就職活動時期には東京や地元沖縄の教育に関わる会社に応募もしましたが、そんな折に出会ったのが現在の職場の人たちです。

私が今勤めている農山村体験デザイン室

は皆さまご承知のとおり、仙北市の農家体験や田舎体験を中心とした「グリーンツーリズム」の総合窓口として県内外、さらに国外からもたくさんの方の生徒を受け入れています。自然の恵みを五感いっぱいに体感し、田舎のお父さんお母さんの生き生きとした知恵に教わり、生徒たち自身が自由に考え学ぶ環境がある。とても素敵な学び舎では



石黒家の石黒直伸さん（中央）に角館を案内してもらう東風平さん（左）と国際交流員の黄敏（ファンミン）さん（右）。

12月6日、角館こども園の4・5歳児が1日パティシエとなり、クレープ作りを体験しました。これは、市内13社のお菓子屋さんからなる角館菓子工業組合（佐々木正昭組合長）が20年以上にわたり続けている慰問活動の一つです。組合の皆さんのサポートのもと園児たちは、生クリーム、いちじくジャムを絞り、最後にカステラをのせて、クレープ生地ですりつぶして包んでいました。完成後はみんなで試食会「おいしい！」「4個も作ったよー」と、楽しいパティシエ体験になりました。佐々木組合長は「子どもたちに、おいしいお菓子ができるには、こうやって作っているんだよと知ってもらい、お菓子屋さんに興味を持ってもらいたい」と話し、最後には「忙しい時にアルバイトに来てほしいくらいです」と上手にできた園児たちに驚いていました。

角館菓子工業組合が角館こども園を慰問 クレープ作りにニコリ



真剣な面持ちでクレープ作りに挑戦する園児たち。

栄光 ～輝くとき

選挙制度130周年

総務大臣から

佐藤透さんに感謝状

仙北市選挙管理委員会の佐藤透委員（西木町上荒井）に、11月3日、選挙関係功労者に対する感謝状が贈呈されました。

この感謝状は、選挙制度130周年記念にあたり、多年にわたり民主政治の確立のために尽くされ、顕著な功績を挙げられた方に贈られたものです。

佐藤委員は、平成17年より選挙管理委員に就任後、これまで14年にわたり在職されており、平成27年12月から2年間、選挙管理委員会委員長も務められ、各種選挙の管理執行にご尽力いただいています。



多年にわたり選挙管理委員として選挙の管理執行に貢献されてきた佐藤透さん。

第59回郷土民謡民舞全国大会 民舞の部

秋田仙北会が 内閣総理大臣賞を受賞

12月7日、秋田仙北会（佐藤敦也支部長）が郷土民謡民舞全国大会民舞の部で、前年の「バラエティの部」優勝に続き「グランプリの部」で見事優勝し、内閣総理大臣賞に輝きました。また、高橋キヌ子先生が2年続けて優秀指導者賞を受賞しました。

秋の日本民謡民舞全国大会にも秋田県代表としての出場権を得ており、秋田仙北会の熊谷信子会長は「日本の民謡界の2本の柱の天辺に向けて、地域の皆さまの応援を力に全力で挑戦します」と心新たに力強く抱負を語りました。



前列左から高橋翔愛さん、佐藤かりさん、高橋キヌ子先生、高田真衣子さん、佐川葵さん。中列左から川越聖音さん、佐々木菜奈さん、佐川和花さん、川越聖来さん。後列左から草薙正見さん、千葉蓮さん、佐藤敦也さん、熊谷信子さん、柴田美沙緒さん、藤原美幸さん。